

新型コロナウイルス対応について

1 体調不良児童生徒への対応の流れ

(新型コロナウイルス関連で児童生徒が学校を休む場合は、欠席ではなく出席停止扱いといたします。)

(1) 児童生徒が在校中の場合

① 児童生徒が体調不良を訴えた場合

- I 多目的室で検温・健康観察
- II 発熱の有無にかかわらず保護者に連絡、来校・迎えを依頼
 - ・発熱がある場合、保護者から医療機関に連絡し検査等の指示を受ける
 - ・発熱がない場合、自宅で様子確認、容態によって医療機関に連絡し検査等の指示を受ける
(いずれも、帰宅後の様子の確認、担任との連絡をお願いします。)
- III 医療機関で該当児童生徒がPCR検査等を受けた場合、検査結果が判明するまで登校を見合わせる。また、その間、同居する兄弟・姉妹等が日本人学校に在籍している場合は、登校を見合わせる。該当児童生徒が陽性の場合、兄弟・姉妹等も検査を受ける。該当生徒、兄弟・姉妹が陽性の場合、医療機関の許可が出てから後、登校を再開する。

② 児童生徒の在校中に、同居者が感染者または濃厚接触者であることが分かった場合

- I わかった時点ですぐに、該当児童生徒を多目的室に移動
- II 検温・健康観察
- III 発熱の有無にかかわらず保護者に連絡、来校・迎えを依頼
 - ・発熱がある場合、保護者から医療機関に連絡し検査等の指示を受ける
 - ・発熱がない場合、自宅で様子確認、容態によって医療機関に連絡し検査等の指示を受ける
(いずれも、帰宅後の様子の確認、担任との連絡をお願いします。)
- IV 医療機関で同居者がPCR検査等を受けた場合、検査結果が判明するまで、児童生徒は、登校を見合わせる。同居者が陽性の場合、児童生徒も検査を受ける。児童生徒が陽性の場合、医療機関の許可が出てから後、登校を再開する。

(2) 児童生徒の在宅時

上記、在校中の場合の対応の流れに準ずる形でお願いいたします。(お迎え以外の部分)

2 その他

- (1) 感染者が発生した場合の、臨時休校等の措置は、文部科学省、学校運営委員会、現地医療機関と協議し、決定いたします。その際の、学習課題、オンライン授業の実施等もあわせてお伝えいたします。
- (2) 日本人学校内で感染がない場合でも、マレーシア国内での感染拡大により、MCO等が発令された場合は、その指示に従います。
- (3) お子様のお迎えに関しては、直接、職員室・教室に来ていただくのではなく、当面の間、ゲートで検温、事務室入口での受付とさせていただきます。来校の際はマスクの着用をお願いいたします。
- (4) 感染が発生した場合、その当事者やご家族等への人権的配慮をお願いいたします。

(5) PCR 検査を受けられる病院の紹介 (一部)

・ KPJ BANDAR DATOONN SPECIALIST HOSPITAL	07-301-1000
・ PASIR GUDANG SPECIALIST HOSPITAL	07-257-3999
・ HOSPITAL PAKAR KPJ JOHOR (KPJ JOHOR SPECIALIST HOSPITAL)	07-225-3000
・ KPJ PUTERI SPECIALIST HOSPITAL	07-225-3222
・ COLUMBIA ASIA HOSPITAL	07-272-999